

確かな学力・豊かな心・健やかなからだをもち、  
未来をたくましく生き抜く生徒の育成

☆ 創作の軌跡 14 ☆

皆さんの作品が、新聞に掲載されるたびに、「また載ってましたね」と電話を下さる方がいます。いつも応援してもらっていると感じて、とても嬉しく思います。

 学園詩壇

隼

内山 嘉希

空に一つの点  
それが空を斬るように  
飛んでいく

そして次の瞬間  
百数メートル先をいた  
雀を捕らえた

隼はそれから  
空を飛びまわり  
沢山の獲物をとっていった

その姿はまさに  
空で舞う龍の如く  
雄大であった

その後木に止まり  
一時休憩をしていた

それからも隼は  
また空を舞っていた

 みんなの作文

最後の音楽大会

田尻 波瑠佳

十一月二十日、三年生にとつて最後の西諸音楽大会がありました。小学生のときから出ていますが、今回は初のアカペラにも挑戦しました。

合唱は、周りの音をよく聞いて、みんなの息を合わせなくてはならないので、とても難しいと思います。でも、「聞いている人を感動させる合唱」を目標にして、昼休みや放課後を使ってたくさん練習をしました。

当日は、私達の出番が近づくと、少しづつ緊張も出てきました。でも、ステージに上がったなら、これまでにしてきたことを信じて、思い切り歌うことができました。全校合唱でも、いろいろな声が重なって、みんなとの一体感を感じることができて、歌っていて気持ちよかったです。少し間違ってしまったことが、練習したことを出し切れたので良かったです。

今回の音楽大会では、他校の合唱もハーモニーを楽しんで聞くことができましたし、私も楽しんで歌うことができました。とても良い思い出になったと思います。

 若い目

文化祭楽しんだ

久保田 竜矢

10月25日に文化祭がありました。僕たち3年生は中学校最後の文化祭でした。だから、悔いを残さず思いっきり楽しむことを目標にしました。

まず合唱は、3年間音楽の先生から教わったこと実行し、クラスの合唱、全体合唱の両方ともきれいな歌声で会場を響かせられました。もう、この会場でのメンバーで歌うことは二度とないので心に残るように精いっぱい歌いました。劇は、少ないメンバーだけでそれぞれ決まった役を一生懸命演じました。僕はセリフは短かったけれど、気持ちをしっかりと込めて言いました。セリフが長い人もすべて覚えていて、僕では無理だなあと感じました。途中滑ってこけたり、かつらが取れたりとアクシデントもありましたが、いい思い出になりました。

中学校最後の文化祭を見に来てくださった人は満足したような顔で帰って行かれたのでとてもうれしかったです。本当に楽しい文化祭になって良かったです。